



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
平成30年9月20日

笑う門には福来たる

～60人で一致団結～できた体育大会！

校長 立山佳人

「競技の部、優勝赤組。応援の部、赤組の勝利です。」と俵積田蘭さんから成績発表がありました。白組全体に目をむけると、悔し涙で泣きだした姿や、がっかりとした力の無い表情の姿が目に入りました。勝利の神様のいたずらか、昨年度は白組がダブル優勝だったので、昨年度負けた赤組と同じ光景が本年度負けた白組に見られたのです。

私は、「人間は悔しい経験をした分だけ強くなれる。つらい経験をした分だけ優しくなれる。」という言葉思い出して、勝利した赤組の生徒も負けた白組の生徒も良い経験になり、さらに大きく成長してくれることだろうと期待したところです。

他にも体育大会をとおして嬉しい場面が見られました。

午前中の全生徒による100M予選を勝ち上がった午後の100M決勝のスタート時のことです。予選を勝ち上がった上位4名での決勝レースです。4名は勝ち上がったことは良いものの、選りすぐられた4名によるレースですから、きっと不安や緊張感いっぱい気持ちでスタートの瞬間を待っていたことでしょう。その時、生徒応援席から「大丈夫だよー。頑張れー」という大きな応援の声が本部席までも聞こえてきました。この「大丈夫だよー」が、きっと大きな安心感を与えたのではないかと思います。これからいろいろな場面で「大丈夫だよー」という声が飛び交う学校になっていたらと思った瞬間でした。

また、応援合戦において、足を痛めて病院に搬送された白組の太鼓担当の代わりに、急遽、赤組の太鼓担当の板敷千豊君が努めました。もちろんぶっつけ本番になるわけですから、不安も大きかったと思いますが、白組応援団長の下山巧真君と目で合図をしながら応援合戦をやりきりました。お互いに自分の所属する組で競技も応援団も勝ちたいという思いを持っている中、赤白を超えて協力し合うという気持ちに大変嬉しく思いました。

そして、今年もべっぴん山こども園や別府小学校の参加によって、華を添えて頂いたことにも感謝いたします。

最後になりますが、保護者や地域の皆様には、体育大会に向けて奉仕作業による校内整備や前日までのテント設置等のご協力、さらに、体育大会当日に多くの方々のご出席や大きな声援を頂いたことも子ども達の大きな励みになったことと思います。ありがとうございました。このような大きな行事のたびに、改めて別府中学校が地域に支えられた存在であること、子ども達の可能性が無限であることを実感した日となりました。今後ともよろしく願いいたします。

明治維新で原動力となった若者に学べるか？

それにしても今年の夏は、大きな自然災害や若者の安全を脅かす事件、その他にも心を痛めることがたくさん起きました。平人成も終わりに向かっていますが、自然界も人間界も何かの転換期かと言われます。

NHK大河ドラマ「西郷どん」は大人気ですが、このドラマから考えさせられることは多いです。今、「大政奉還」を放映していますが、150年前って意外と最近ですよ。薩長の情熱や西欧列強の存在が明治維新につながっていくのですが、中でも坂本馬が乙女姉さんに宛てた手紙は有名です。『日本をもう一度、洗濯いたし申し候』

時代の閉塞感と切羽詰まった想いが伝わってきます。現在の日本もいろいろな問題があり、ある意味、それぞれで変革を求められています。

そしてこの2学期は、3年生は受験に対応できる生活に切り替えていかねばなりません。そういう意味で私たちも全員、変革の時代を走り続けているのです。

体育大会は、本当によく頑張りました。最終的に自分を変えるのは、2学期が勝負です。「西郷どん」からも学び、自分の可能性を発掘するところから始めましょう。



別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の3つの活動を紹介します！



小中合同空瓶回収 第2回奉仕作業 体育大会
PTA種目等

たくさんの受賞おめでとう！

- ◆ 第19回スポーツタニヤマ旗争奪 中学校軟式野球大会 3位：野球部
- ◆ 全九州スイミングクラブ水泳大会 西村朱香さん（50m バタフライ：1位）（100m バタフライ：6位）
- ◆ 県中学秋季学年別水泳大会 西村朱香さん（100m バタフライ：1位）（50m バタフライ：1位）
- ◆ 県児童生徒作文コンクール市審査会 中原久世季さん：特選（地区への代表） 神谷琳瑚さん：特選（地区への代表） 茅野琥太郎さん：入選

空き瓶回収 & 奉仕作業に感謝申し上げます。

去る8/26（日）、空き瓶回収が行われました。一升瓶4,218本、五合瓶276本、ビール瓶732本、アルミ缶80kgを集めていただきました。その結果、再生資金として¥67,496となりました。小学校と折半しPTA活動及び教育活動として大切に使用させていただきます。

また9/2（日）の親子奉仕作業へのご協力も、誠にありがとうございました。豊富な重機を使用して、本格的にグラウンド整備をしていただきました。プロフェッショナルが集めた地域の力に感動することでした。体育大会では来賓の方々からも過分のお褒めをいただき、地域・保護者の皆様に改めてお礼申し上げます。



9月下旬～10月の行事予定

- 9/26（水）別府中駅伝競走試走・SC来校
- 9/30（日）別府小秋季大運動会
- 10/4（木）南薩地区中体連駅伝競走大会・SC来校
- 10/7（日）べっぴん山こども園ふれあい運動会
- 10/9（火）～10/10（水）中間テスト
- 10/11（木）第3回PTA三役会・代議員会
- 10/12（金）生徒会役員改選・立会演説会
- 10/13（土）アートストリート作品鑑賞会
- 10/16（火）～10/18（木）南薩地区中学校新人大会
- 10/19（金）市民あいさつ運動
- 10/21（日）第50回市民運動会
- 10/23（火）身体計測・地区PTA母親研修会
- 10/24（水）弁当の日
- 10/26（金）別府小研究公開（中学校 4時間授業・給食あり）

いいね！ We love Makurazaki いいね！

今年もPTAバザー品物提供お願いします！

- ◆ PTAバザーが11/2（金）の文化祭の日に、今年も予定されています。少し早めですが、昨年度以上の収益を目指すため、告知とお願いを始めます。
- ◆ 現代は身の回りに遊ぶものも食べるものも溢れており、快適な生活を送れるのが当たり前になっています。大量生産大量消費のスパイラルに飲み込まれているといってもいいでしょう。
- ◆ まだ使えるものを簡単に捨てたり、自分が要らないからと粗末に扱う風潮が、本当は良くないんだということさえ忘れがちです。
- ◆ PTAバザーは、単に集客のためだけではありません。バザーは準備の段階から、親子間の会話はもちろん、親同士の交流を深めるのにとっても有力です。だからこそ全国的に文化祭シーズンの定番なのだと思います。
- ◆ さらに、収益がPTA費用や学校活動補助になっていくことを考えると、少額であっても意義は大きいのです。
- ◆ あと1ヶ月、ぜひバザー品ストックにご協力ください。